資料１

国民健康保険事業費納付金等の本算定結果等について

１　本算定結果について

⑴　納付金額（市が国民健康保険事業費納付金として県へ納付する金額）

ア　令和２年度本算定と令和元年度本算定の比較

区　　分	令和２年度 本算定（A）	令和元年度 本算定（B）	増減比較（A-B）	
被保険者数	17,559 人	19,167 人	△1,608 人	△8.4%
被保険者世帯数	10,215 世帯	11,123 世帯	△908 世帯	△8.2%
納付金額	2,337,560,870 円	2,576,456,828 円	△238,895,958 円	△9.3%
１人当たり納付金額 （県平均）	133,054 円 （137,313 円）	134,413 円 （137,978 円）	△1,359 円 （△665 円）	△1.0% （△0.5%）

※「1 人当たり納付金額」欄は一般被保険者分で、退職被保険者分を含まない。

参照　別紙１

イ　令和２年度本算定と仮算定の比較（一般被保険者分）

区　　分	令和２年度 本算定（A）	令和２年度 仮算定（B）	増減比較（A-B）	
納付金額	2,336,299,762 円	2,372,532,917 円	△36,233,155 円	△1.5%
１人当たり納付金額 （県平均）	133,054 円 （137,313 円）	135,118 円 （138,689 円）	△2,064 円 （△1,376 円）	△1.5% （△1.0%）

⑵　保険税総額（標準保険税率の算定に必要な保険税総額）

ア　令和２年度本算定と令和元年度本算定の比較

区　　分	令和２年度 本算定（A）	令和元年度 本算定（B）	増減比較（A-B）	
保険税総額	1,872,315,045 円	2,092,665,895 円	△220,350,850 円	△10.5%

イ　令和２年度本算定と仮算定の比較

区　　分	令和２年度 本算定（A）	令和２年度 仮算定（B）	増減比較（A-B）	
保険税総額	1,872,315,045 円	1,922,493,289 円	△50,178,244 円	△2.6%

⑶　本算定結果と仮算定結果の相違点

ア　変更・追加された主な事項

国から示された各種係数のほか、

- 退職被保険者等の納付金の追加
- 令和２年度の診療報酬改定率を加味
- 介護納付金の対象となる被保険者の減少により、介護納付金が減少した。

⑷　あま市標準保険税率（医療分＋後期分＋介護分）

ア　標準保険税率（３方式）

・県統一の保険料算定ルールによる、資産割のない３方式の保険税率（収納率 94.14%）

区　　分	令和２年度		令和元年度	比較	
	本算定（A）	仮算定（B）	本算定（C）	(A)-(B)	(A)-(C)
所得割	10.38%	10.78%	10.56%	△0.40%	△0.18%
均等割	44,505 円	46,417 円	44,792 円	△1,912 円	△287 円
平等割	29,050 円	30,128 円	29,649 円	△1,078 円	△599 円

参照　別紙２

イ　標準保険税率（３方式）あま市収納率

・アの標準保険税率を、あま市の設定収納率（91.67%）に置換えた保険税率

区　　分	令和２年度		令和元年度	比較	
	本算定（A）	仮算定（B）	本算定（C）	(A)-(B)	(A)-(C)
所得割	10.87%	11.21%	11.04%	△0.34%	△0.17%
均等割	46,565 円	48,243 円	46,793 円	△1,678 円	△228 円
平等割	30,434 円	31,341 円	31,010 円	△907 円	△576 円

ウ　令和元年度現行税率（４方式）

区　　分	医療分	後期分	介護分	合　計
所得割	4.98%	1.82%	1.41%	8.21%
資産割	18.40%	4.00%	5.60%	28.00%
均等割	25,600 円	7,600 円	9,400 円	42,600 円
平等割	19,600 円	6,000 円	5,500 円	31,100 円

エ　イ標準保険税率とウ令和元年度現行税率の比較

区　　分	イ 標準保険税率 (A)	ウ 現行税率 (B)	増減比較 (A-B)	※ 参 考 仮算定増減比較
所得割	10.87%	8.21%	＋2.66%	＋3.00%
資産割	0.00%	28.00%	△28.00%	△28.00%
均等割	46,565 円	42,600 円	＋3,965 円	＋5,643 円
平等割	30,434 円	31,100 円	△666 円	＋241 円

２　令和２年度国民健康保険税率改正について

⑴　令和２年度以降の税率等の方向性

令和元年度から５年間で、県の示す市町村標準保険税率（あま市収納率に置換え後）に向けて段階的に税率等を改正する。

ア　保険税率

段階的に税率を改正し、一般会計繰入金（法定外）のうち、決算補てん等目的の額の解消・削減を図る。

イ　資産割の廃止

資産割税率を毎年度７％削減し、相当税額を所得割に振り替え、課税方式を所得割、均等割及び平等割の３方式とする。

ウ　課税割合

段階的に課税割合を所得係数（応能割１．２：応益割１）に配分変更する。

⑵　基礎数値

被保険者数（17,712 人）、被保険者世帯数（11,037 世帯）及び収納率（91.67%）については、仮算定時と変更なし。

⑶　収納必要額と財源不足額

区　　分	令和２年度	備　　考
(A)保険税総額	1,872,315,045 円	確定納付金額から市町村ごとに交付される公費等を差し引いた金額
(B)保険税軽減額	245,000,000 円	均等割・平等割の 7 割・5 割・2 割の軽減額
(C)国保一般財源分	42,002,955 円	保健事業・葬祭諸費などの給付等の金額
(D)保険税収納必要額（A-B+C）	1,669,318,000 円	保険税で集める必要のある金額
(E)現行税率での収納見込額	1,530,003,000 円	現行税率で令和２年度に収納が見込める金額
(F)財源不足額（D-E）	139,315,000 円	現行税率では令和２年度に財源が不足する金額

⑷　令和２年度保険税率（案）試算

ア　調定額等

区　　分	令和２年度 保険税率（案） (A)	令和元年度 現行税率 (B)	増減比較 (A-B)
所　得　割	8.86%	8.21%	＋0.65%
資　産　割	21.00%	28.00%	△7.00%
均　等　割	43,500 円	42,600 円	＋900 円
平　等　割	30,700 円	31,100 円	△400 円
調　定　額	1,707,213,920 円	1,669,033,490 円	＋38,180,430 円
収　納　額	1,565,003,000 円	1,530,003,000 円	＋35,000,000 円

参照　別紙３・別紙４

イ　１人当たりの国民健康保険税額等

区　　分	令和２年度 保険税率（案） (A)	令和元年度 現行税率 (B)	増減比較 (A-B)
１人当たりの税額	96,387 円	94,232 円	＋2,155 円
１世帯当たりの税額	154,681 円	151,222 円	＋3,459 円

ウ　財源不足額に対する財源内訳

財　源　不　足　額		139,315,000 円
財源内訳	改　　正　　額	35,000,000 円
	繰　　越　　金	20,000,000 円
	財源補てん（繰入金）	84,315,000 円